



地域の笑顔を結ぶラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。



平成26年12月期 決算説明会

株式会社ラックランド
2015年3月1日（日）



目次

地域の笑顔をつなぐラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。

	ページ
1. ラックランドとは？	7
2. 連結決算概要	11
3. 現在の経営環境	18
4. 対処すべき課題	24
5. トピックス	27
6. 設備投資	35
7. 配当に関して	36



地域の笑顔を結ぶラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。



会社概要

設立	1970(昭和45)年5月15日
資本金	15億2,449万円
株式上場	東京証券取引所市場 第二部上場 (証券コード: 9612)
経営理念	“様々な人々の期待に応える”
売上高	251億4,400万円 (H26.12月期)
社員数	403名 (H26.12月末現在) (グループ450名)

官公庁の許認可登録

国土交通大臣許可 (特-21・22、般-22・23) 第10470号

建築工事業、内装仕上工事業、熱絶縁工事業、電気工事業、
管工事業、大工工事業、とび・土木工事業、屋根工事業、
鋼構造物工事業、板金工事業、塗装工事業、建具工事業、
左官工事業、石工事業、タイル・れんが・ブロック工事業、鉄筋工事業、
ガラス工事業、防水工事業、消防施設工事業、土木工事業、
水道施設工事業、ほ装工事業

一般建築士事務所 東京都都知事登録 第40172号

一級建築士事務所 宮城県知事登録 第14010149号

宅地建物取引業東京都知事 (3) 第81110号

拠点一覧 (子会社・関連会社)

子会社 (国内)	株式会社ケーキリエイト ニイクラ電気株式会社 光電機産業株式会社 株式会社資産管理
(海外)	LUCKLAND ASIA PTE.LTD.(シンガポール) LUCKLAND MALAYSIA SDN.BHD. LUCKLAND(CAMBODIA)&T.A.G.Co.,Ltd. LUCKLAND(THAILAND)CO.,LTD. LUCKLAND VIET NAM CO.,LTD. PT.LUCKLAND CONSTRUCTION INDONESIA 株式会社ラックもっく工房

関連会社



生活をもっと興味に溢れた、美味しい、楽しいものに

L I F E × L I F E

より健康に、もっと人間らしく



生活をもっと興味に溢れた、美味しい、楽しいものに

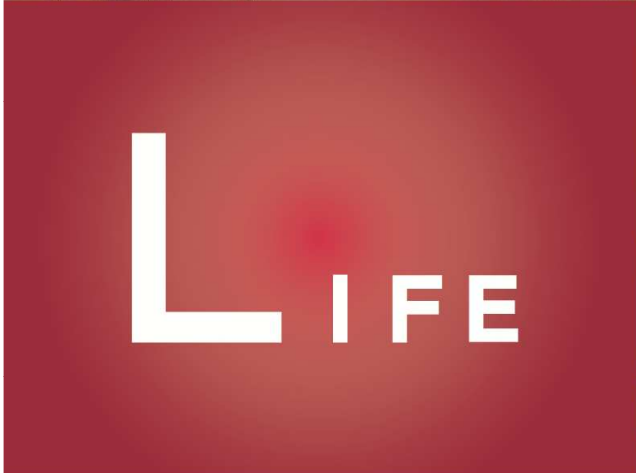
LIVING

INTEREST

FOOD

ENJOY





より“健康”にそして“人間”らしく



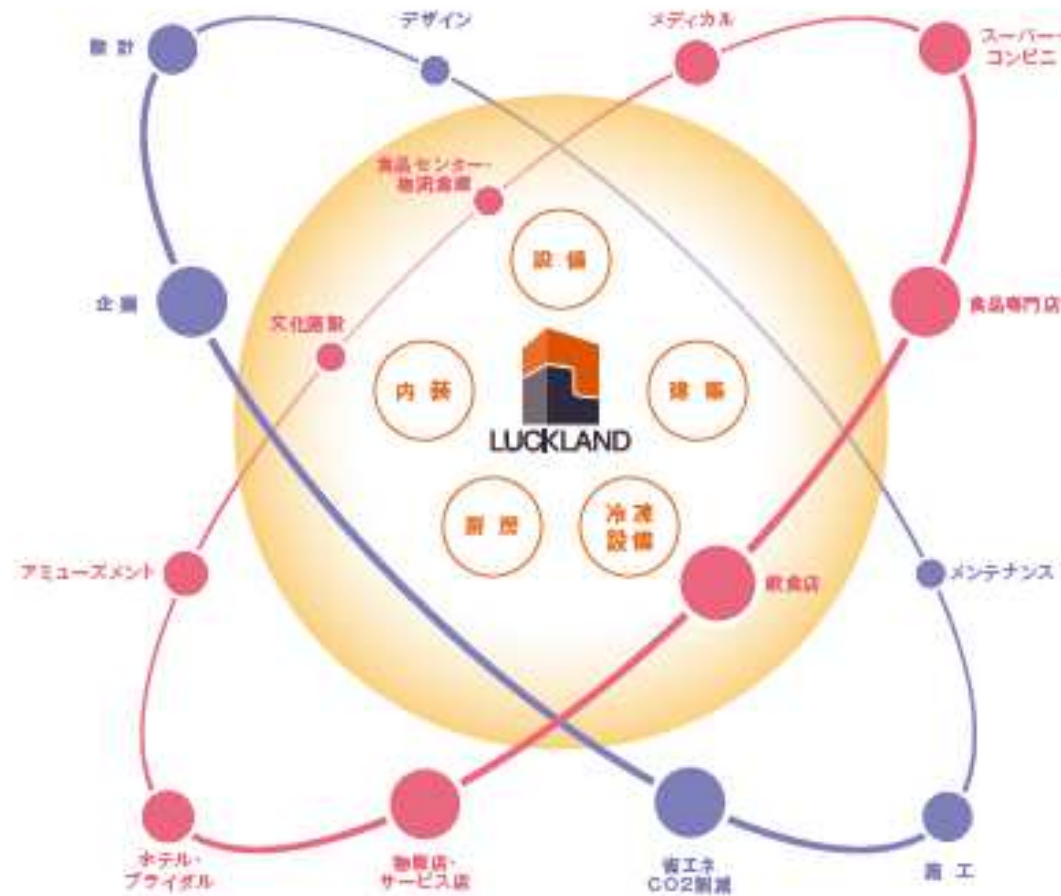


地域の笑顔をつなぐラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。



設備・内装・建築・厨房・冷凍設備に精通した「商空間の企画制作会社」





1-1 ラックランドとは？

地域の笑顔をつなぐラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。



ラックランドとは？

「人々の生活を支え、
そして潤いを提供している」企業

街中に潤いを与え、皆の笑顔を作り出す
それが我々のミッションです



私たちの持つ知識や技術をひとつひとつ街へ埋め込み、皆の笑顔を創りだします。



1-2 ラックランドの10年の歩み



地域の笑顔をつなぐラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。

株式会社 ラックランド



進

化

成

内製化

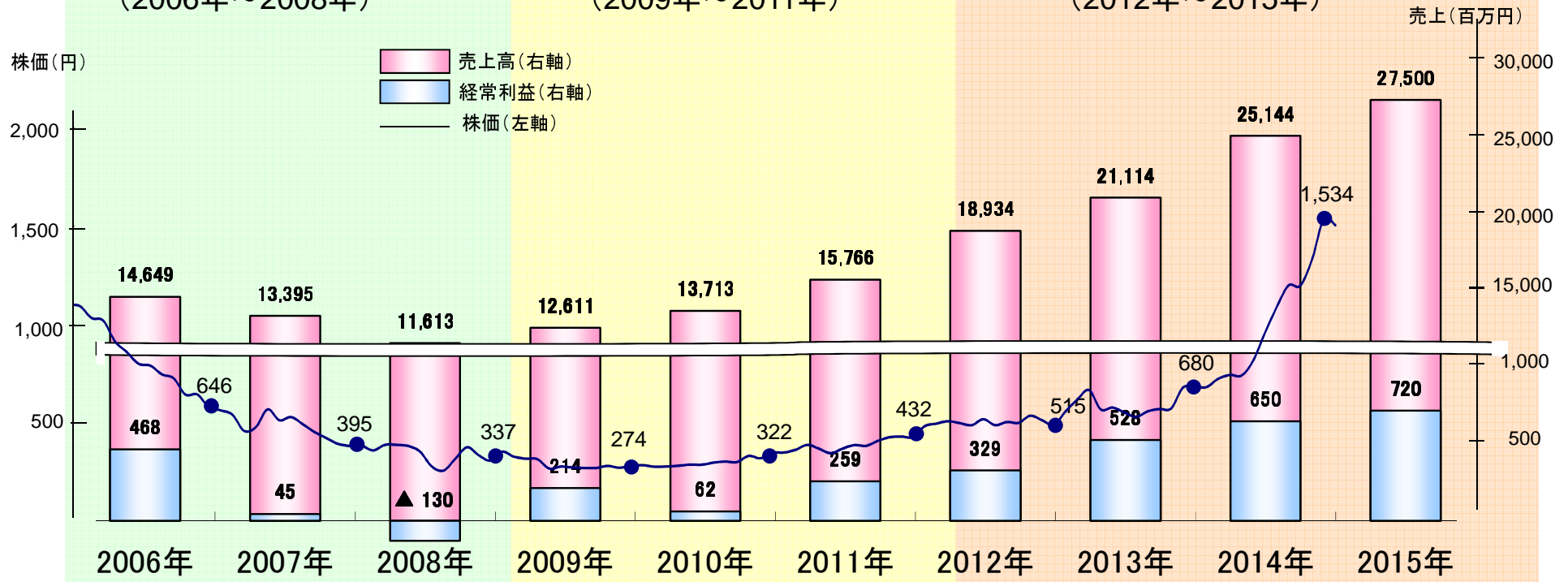
(2006年～2008年)

仕事を創る

(2009年～2011年)

新たなステージへ

(2012年～2015年)



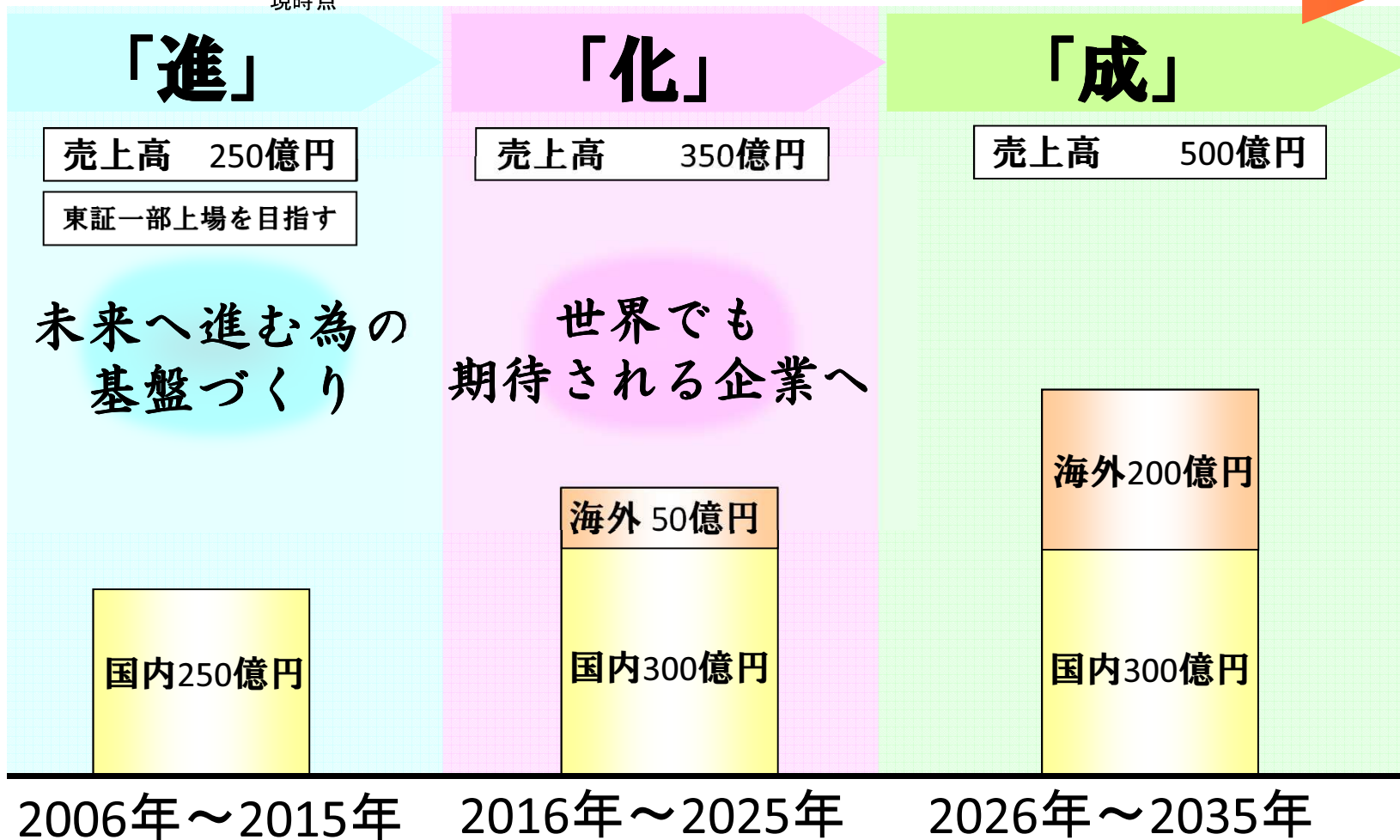
※2008年以降は連結数値になります。



地域の笑顔を結ぶラックランド

1-3 未来に向けた30年の歩み

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。





1-4 中期目標数値

地域の笑顔を結ぶラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。

(単位:百万円)

	2015年度	2016年度	2017年度
売上高	27,500	30,000	32,000
経常利益	720	1,000	1,200
当期純利益	400	600	710
ROE	7.5%	9.5%	10.5%
ROA	4.85%	6.58%	7.63%

2016年からの新たなステージ

国内

売上高300億円を超える世界において生き残っていく収益性のある会社へ。
(売上高300億以上 売上高経常利益率4%以上 経常利益10億円以上
ROE10%以上 ROA7.5%以上)

海外

40年前のラックランド創業と同様に、今後の発展していく東南アジアにおいて海外子会社を組織し、今後の30年に向けたスタートとする。



2 連結決算概要

地域の笑顔を結ぶラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。

連結決算概要



2-1 連結決算概要

地域の笑顔をつなぐラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。

(単位:百万円)

	2014年 通期計画	2014年 通期実績	計画比(%)	2013年 (前期)	前期比増減額	前期比(%)
売上高	23,354	25,144	107.7%	21,114	4,030	119.1%
営業利益	540	599	110.9%	521	77	115.0%
経常利益	541	650	120.1%	528	121	123.1%
当期純利益	310	336	108.5%	288	48	116.7%

■売上

- ・ 2008年末から6年間で約135億円増を達成。
昨年引続き売上高200億円を超え、創業初の250億円を突破。
(前期比119.1%)

■営業利益・経常利益

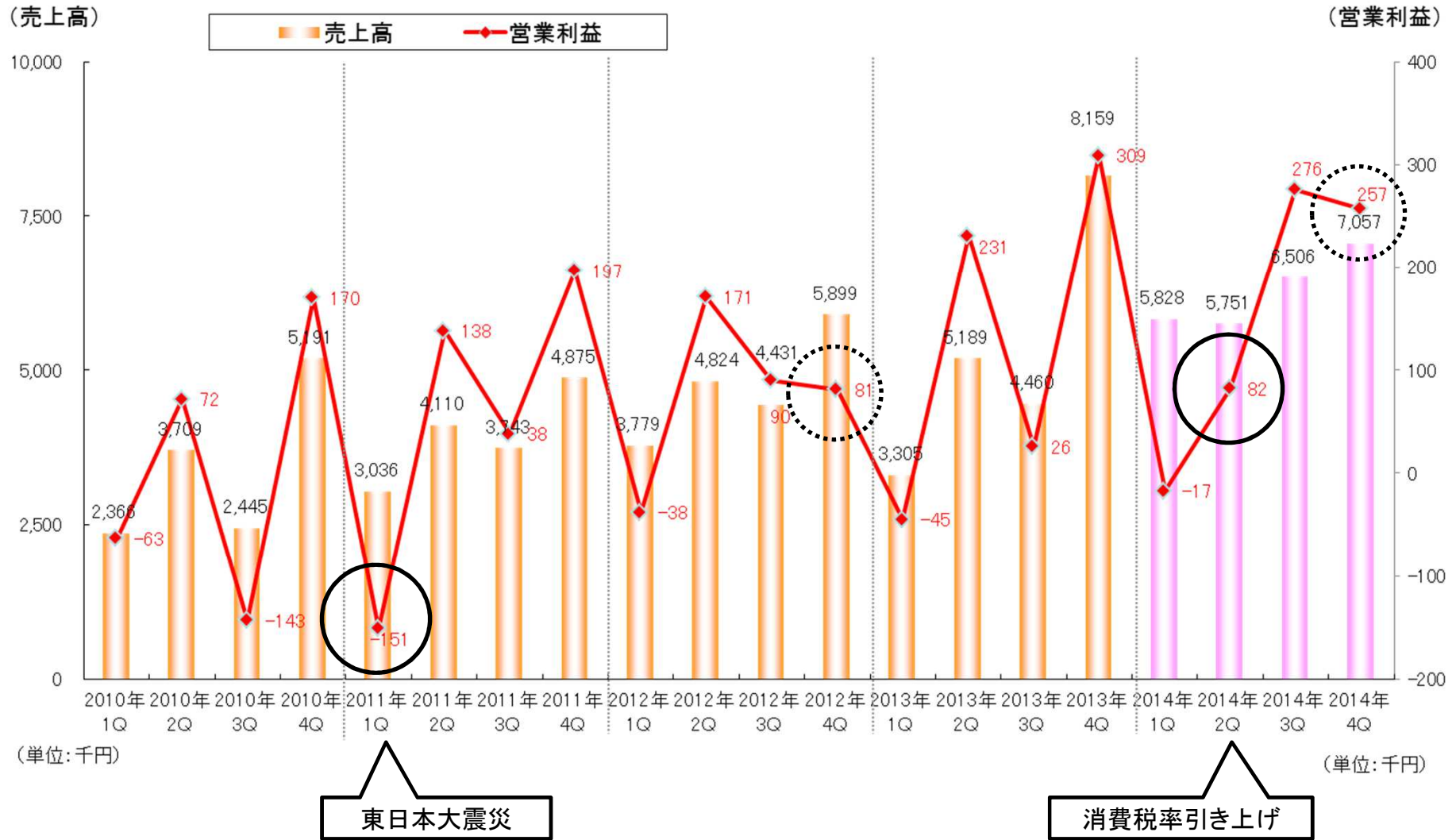
- ・ 第4四半期において、一時的な販管費の増大があったものの、
営業利益、経常利益はいずれも計画数字を上回る結果となった。



2-2 売上高・営業利益の四半期推移

地域の笑顔を結ぶラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。





2-3 売上総利益率の4四半期平均推移

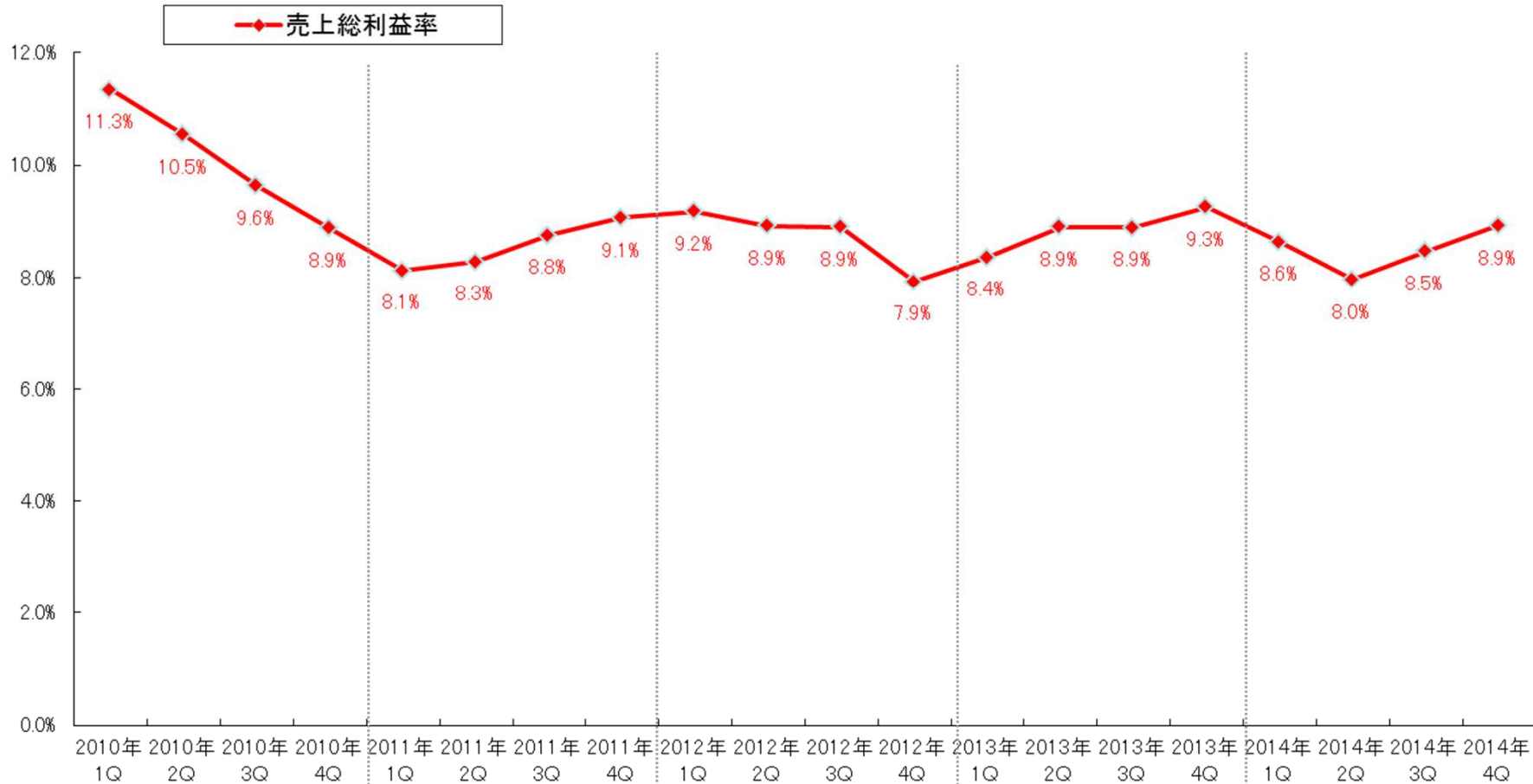


LUCKLAND

株式会社 ラックランド

地域の笑顔をつなぐラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。





2-4 売上高・営業利益の4四半期累計推移

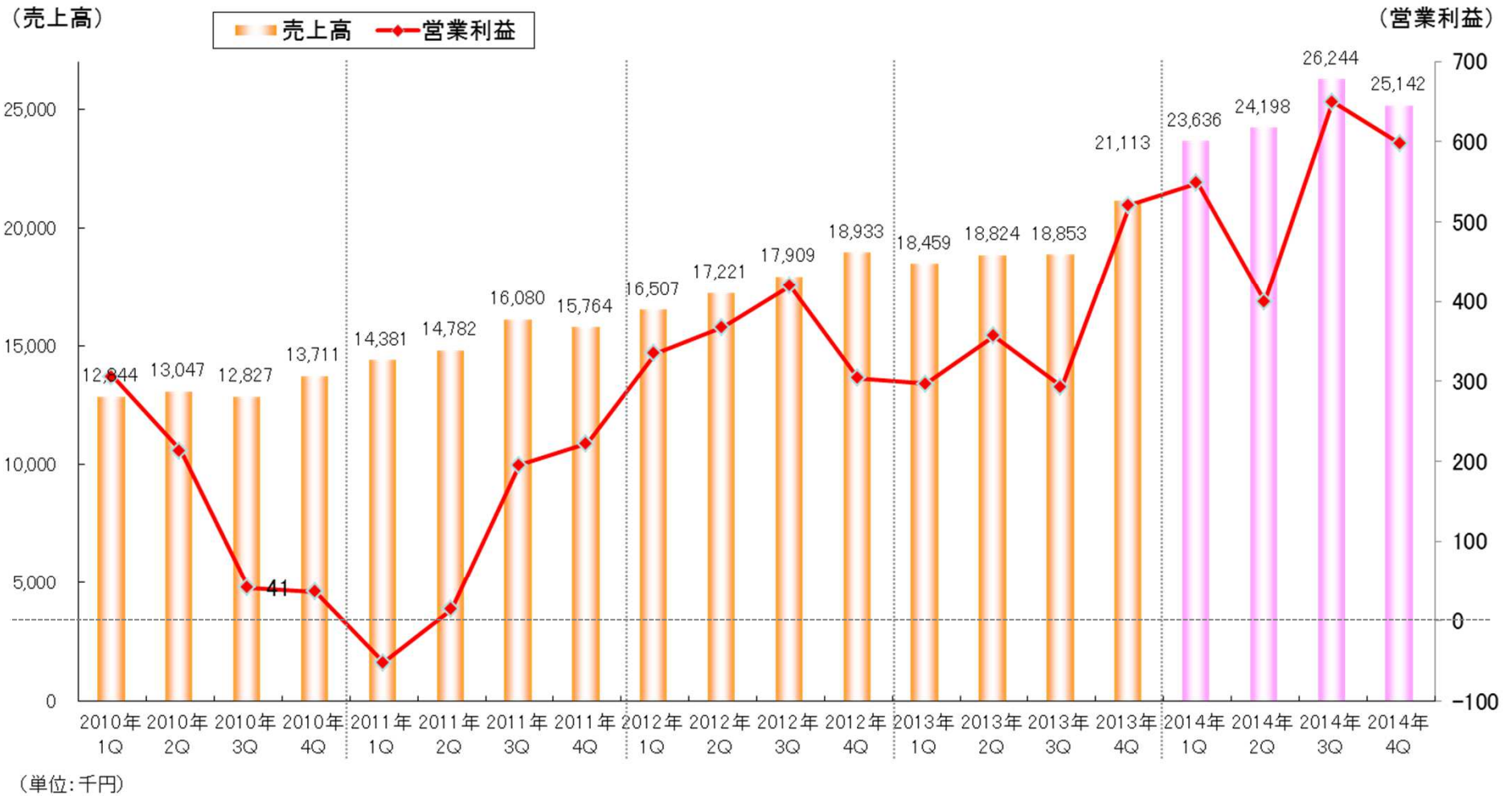


LUCKLAND

株式会社 ラックランド

地域の笑顔を結ぶラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。





地域の笑顔をつなぐラックランド

2-5 新事業分野別業績概況

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。

【事業分野別 売上高】

(単位: 百万円)

	2012年通期 実績	2013年通期 実績	2014年通期 実績	前期比(%)
店舗施設の企画制作事業	14,001	15,178	17,867	117.7
商業施設の企画制作事業	1,696	1,284	1,322	103.0
食品工場・物流倉庫の企画制作事業	499	846	2,617	309.2
店舗メンテナンス事業	1,080	1,125	1,127	100.2
省エネ・CO2削減事業	566	709	535	75.5
建築事業	1,091	1,970	1,673	84.9
計	18,934	21,114	25,144	119.1

■店舗の企画制作事業 178億6千7百万円 (前期比117.7%)

■次なる柱となる5分野 72億7千7百万円 (前期比122.6%)

- ・5分野のうち特に食品工場・物流倉庫の企画制作事業に関しては、ゼネコン、もしくはエンジニアリング会社からの受注を目指し、積極的に活動を行った結果、大きく売上高を伸ばすことができた。(前期比309.2%)



地域の笑顔をつなぐラックランド

2-6 「成」の基本方針

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。

新たなるステージへ

成 (2012年～2015年)

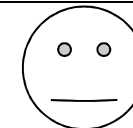
売上高の増大



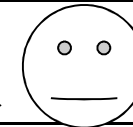
新規分野の成長



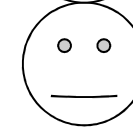
売上高経常利益率の向上



株式資本利益率 (ROE) の向上



経済的付加価値の向上



顧客店舗数の増大



支店・営業所の拡大





地域の笑顔を結ぶラックランド

3-1 現在の経営環境

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。



ラックランドの売上高と相関している以下の指標に着目し、分析を行っている。

■着目指標

【消費者関連】

- ・内閣府 消費者態度指数（季節調整値）
- ・名目GDP 「形態別国内家計最終消費支出（サービス）
+形態別総固定資本形成（住宅以外の建物および構築物）」成長率

【クライアント関連】

- ・内閣府 街角景気（小売関連）現状判断指数DI
- ・内閣府 街角景気（小売関連）先行き判断指数DI
- ・内閣府 街角景気（飲食関連）現状判断指数DI
- ・内閣府 街角景気（飲食関連）先行き判断指数DI
- ・非製造業 設備投資（ソフトウェア除く）（財務省 法人統計局）
- ・中小企業景況判断指数（非製造業）（商工中金）
- ・日経ジャスダック平均株価指数
- ・非製造業（中小企業）国内景況判断BSI
（財務省・内閣府 法人企業景気予測調査）
- ・非製造業（中小企業）業況判断DI（日銀短観）

【景気関連】

- ・内閣府 街角景気 現状判断指数DI
- ・内閣府 街角景気 先行き判断指数DI
- ・長短金利スプレッド（日経公社債インデックス 長期金利－短期金利）
- ・日本マネタリー・ベース残高





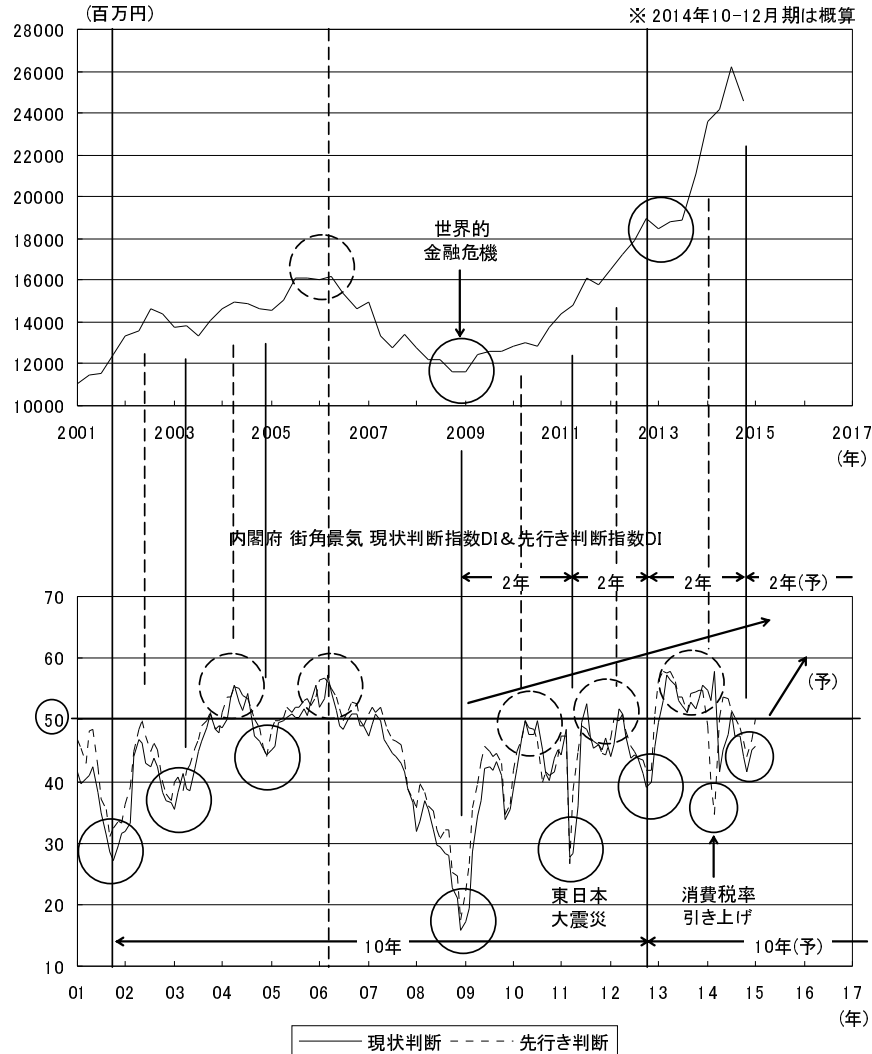
3-2 現在の経営環境

地域の笑顔を結ぶラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。

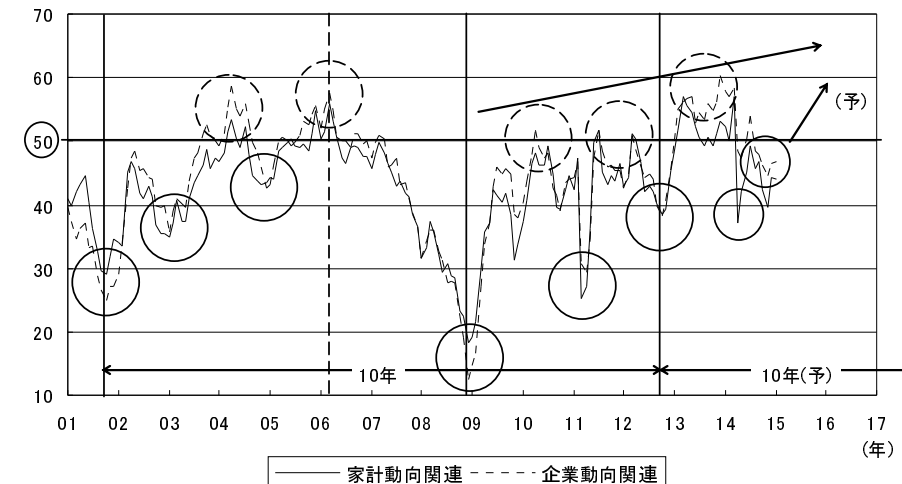


図1 ラックランド 売上額 (4 四半期累計ベース)



ラックランドの売上高（4 四半期累計ベース）は街角景気判断指数を概ね映す動きとなっている。
街角景気判断指数は2012年を底に新たな長期（10年）サイクルに入っている。2014年は消費税率引き上げの影響もあって低下に転じたが、短期では約2年のサイクルがみられ、直近は底入れから回復に転じつつあり、2015年からは上昇局面に入る方向にある。（図1、2 参照）

図2 内閣府 街角景気 現状判断指数DI (家計動向関連 & 企業動向関連)





3-3 現在の経営環境

地域の笑顔をつなぐラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。



図3 内閣府 街角景気(小売関連) 現状判断指数DI & 先行き判断指数DI

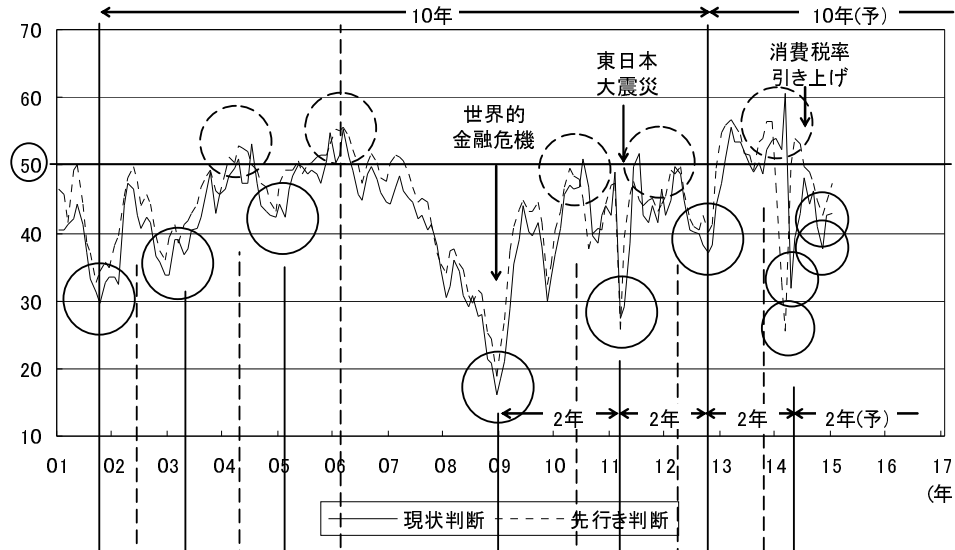
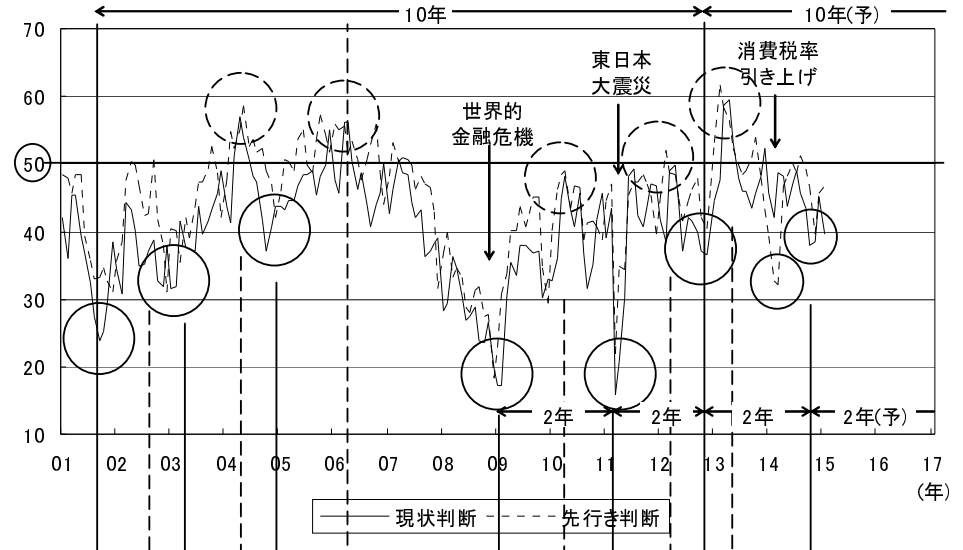


図4 内閣府 街角景気(飲食関連) 現状判断指数DI & 先行き判断指数DI



ラックランドの取引先との関連性が強い小売、飲食の現状・先行き判断DIも似た動きとなっている。
(図3、4 参照)

2015年以降の日本経済は、世界経済の回復、政府の景気対策（機動的財政政策・成長戦略）と日銀の量的緩和策（マネタリー・ベース残高の大幅増）、円安基調もあって、デフレから脱却して新たな成長局面に入る方向にあり、株式市場の上昇も見込まれることから、街角景気判断指数は上昇基調が続いて、50（好況・不況の分岐水準）を上回る水準が定着するとみられる。



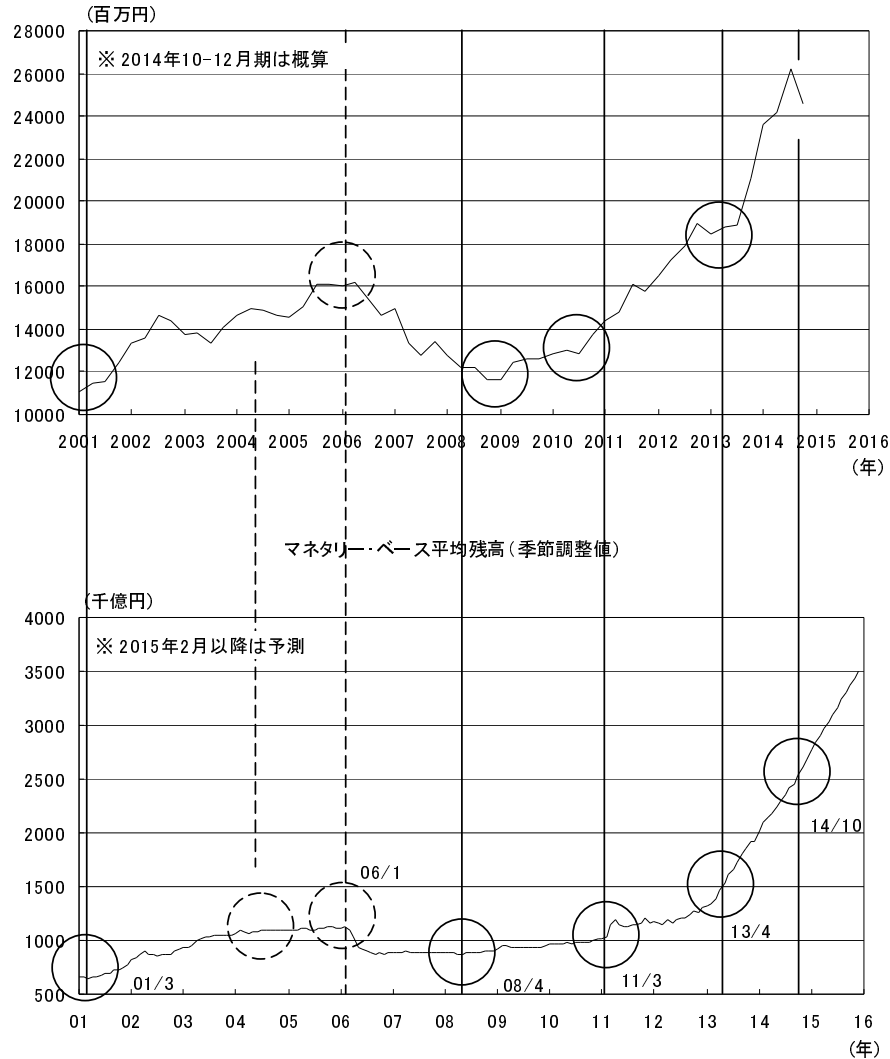
3-4 現在の経営環境

地域の笑顔を結ぶラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。



図5 ラックランド売上額（4四半期累計ベース）



また、ラックランドの売上高（4 四半期累計ベース）は、日本のマネタリー・ベース残高に概ね連動している。

日銀の異次元の量的緩和策（2013年4月と追加緩和策（2014年10月）からマネタリー・ベース残高は大幅増加が続いており、ラックランドの売上高（同）も拡大軌道に乗って、直近は過去最高水準を達成している。
（図5参照）



日銀が量的引き締め策（マネタリー・ベース残高の縮小）に転換して、日本経済が調整局面に転ずるまで、ラックランドは売上高（同）を拡大しやすい環境が続くとみているが、建設資材・人件費の上昇は避けられないことから、コスト管理がより重要であると考えている。



3-5 現在の経営環境

地域の笑顔をつなぐラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。

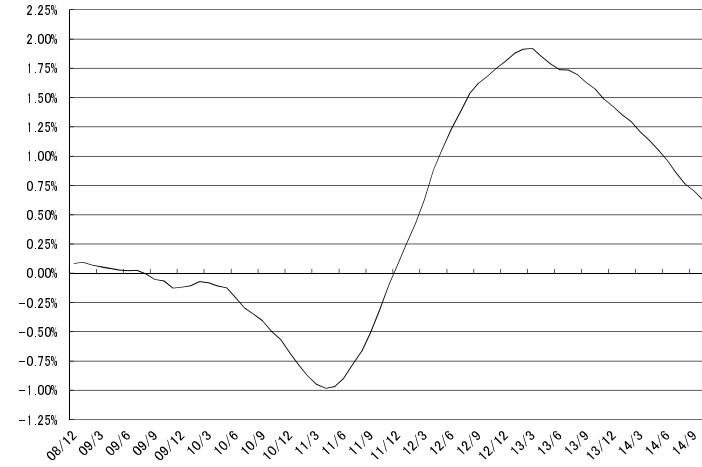


■ 外食産業市場動向調査

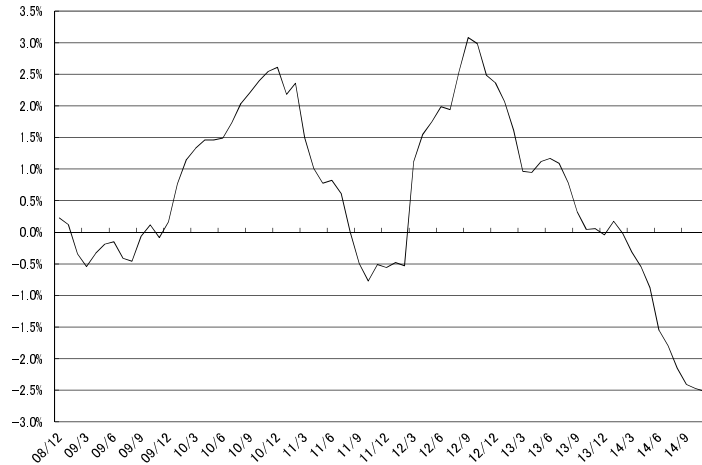
全店時系列データ 前年同月比 (12か月平均)
【売上高】



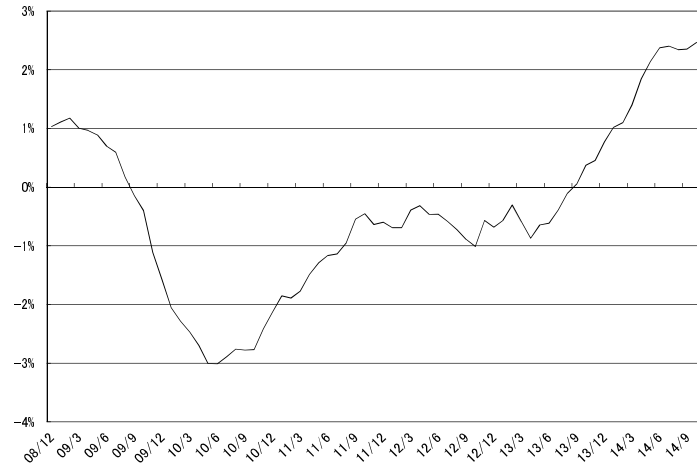
全店時系列データ 前年同月比 (12か月平均)
【店舗数】



全店時系列データ 前年同月比 (12か月平均)
【利用客数】



全店時系列データ 前年同月比 (12か月平均)
【客単価】





3-6 現在の経営環境

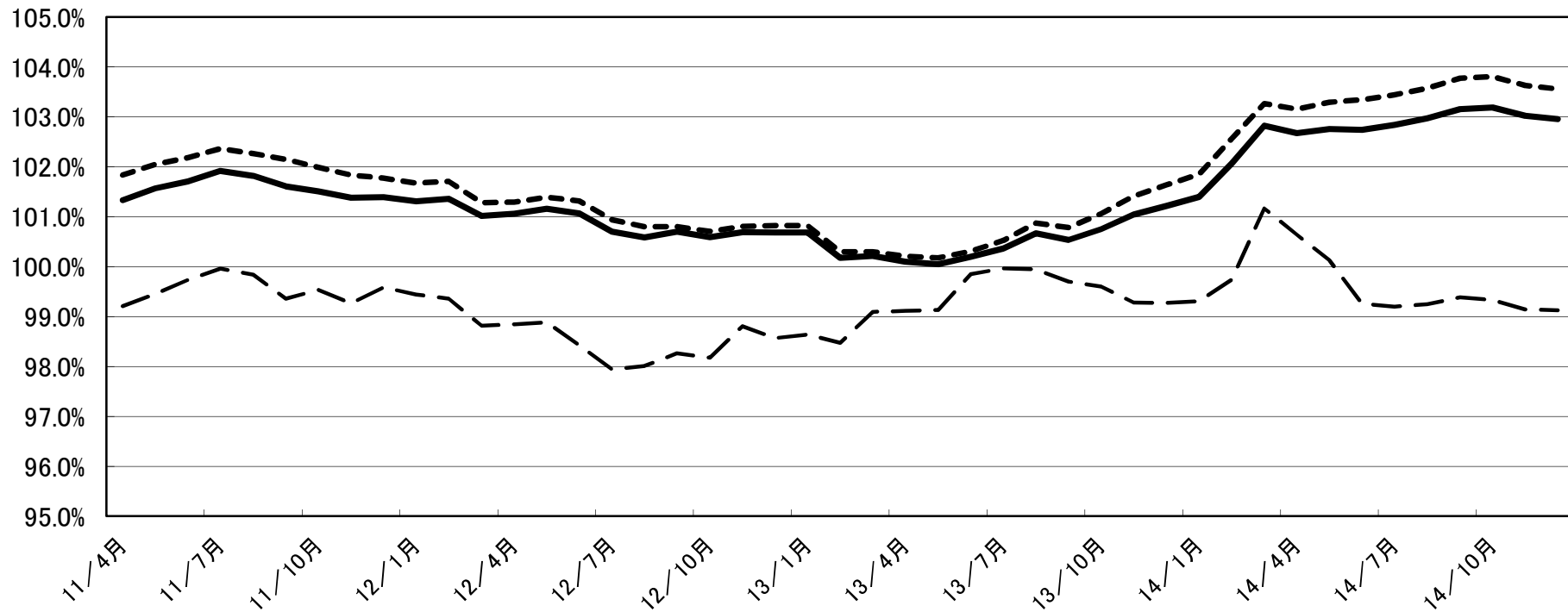
地域の笑顔を結ぶラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。

■スーパーマーケット販売統計調査

売上高前年同月比(%) (12ヶ月平均)

— 全体 - - - 食品 - - - 非食品



【市場売上高】

全体	97,693,989
食品	85,519,563
非食品	8,648,256

店舗数	7,384店舗
総売場面積	12,090,589㎡

(2014年12月現在)



地域の笑顔をつなぐラックランド

4-1 対処すべき課題

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。

どのような環境においても 会社として成長していける基盤を構築すること

1) 主要マーケット

店舗施設の企画制作事業

・スローガン

我々の都合ではなく、
真にお客様に向き合っ
ていける企業になる

2) 力を活かせるマーケット

冷凍冷蔵設備分野

メンテナンス・営繕分野

ソフトサービス分野

機器の開発・製造及び販売

建築設備分野

建築分野

メディカル分野

ASEAN地区における海外事業

会社は General へ

社員は Special へ

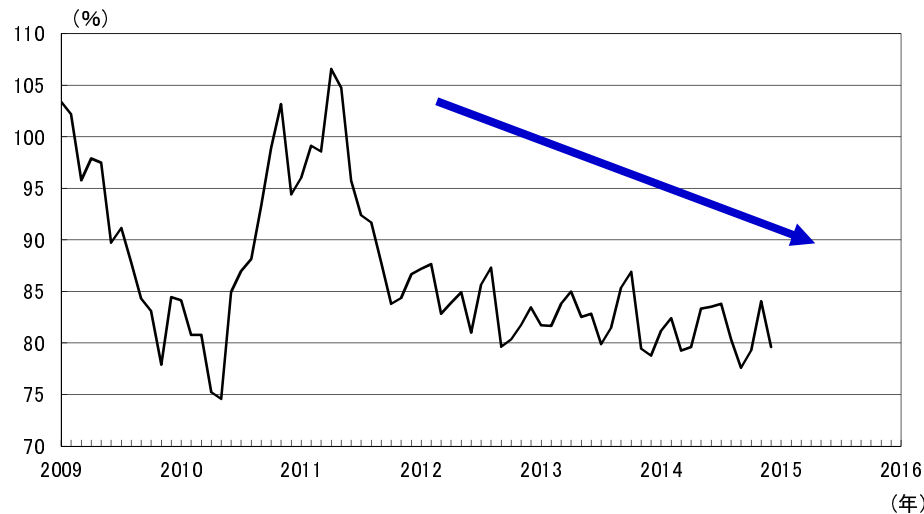


4-2 対処すべき課題

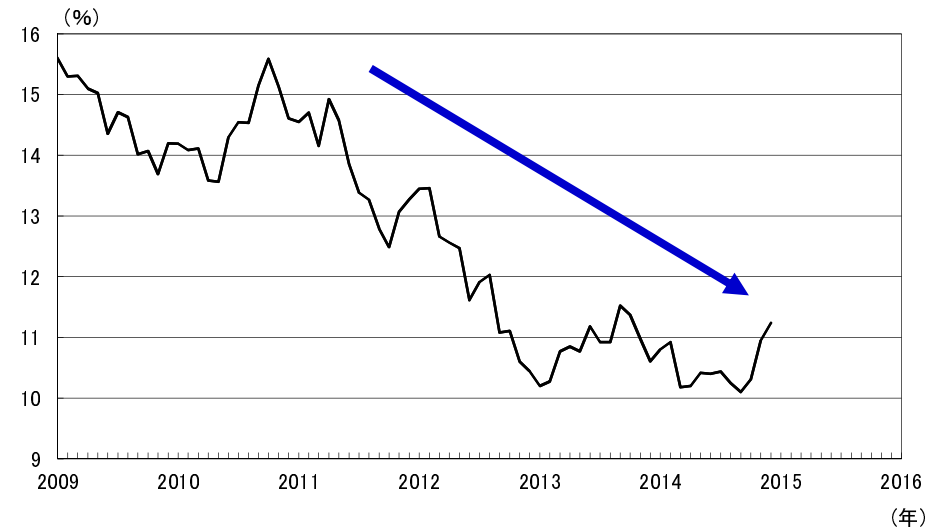
地域の笑顔を結ぶラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。

【人件費／付加価値% (12ヶ月累計ベース)】



【売上人件費率% (12ヶ月累計ベース)】



我々が生き残るために必要なポイント

- ・ 物件ごとの粗利率の向上
- ・ 売上高総利益率の改善



4-3 対処すべき課題

地域の笑顔を結ぶラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客さまの幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。

ストックビジネスの基盤構築

メンテナンス対応件数	12,577件
メンテナンス対応店舗数	3,429店舗
1店舗平均売上	34万3,060円

保守契約先

13年12月末時点	2,229店
14年12月末時点	2,705店



5-1 トピックス

地域の笑顔をつなぐラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。

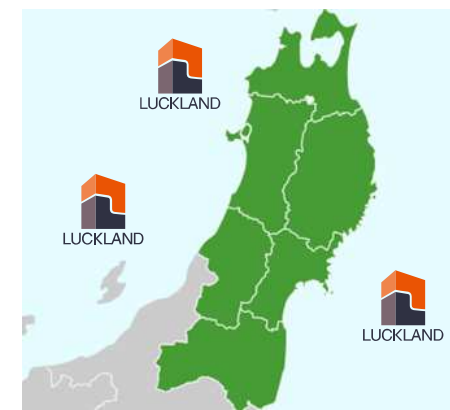


株主優待制度を年2回に拡充！！

株主の皆様とともに、引続き東北の復興支援に携わります！

株主の皆様のご支援に感謝するとともに、当社株式の投資魅力を高め、より多くの方に当社株式を長期的に保有して頂くこと、そして当社が取り組む社会貢献事業をより多くの方に知っていただき、ともにその意義を分かち合いたいという思いをこめて、株主優待制度を従来の年1回から年2回に拡充いたします。

株主優待制度を通して、一企業としてのみではなく、株主の皆様とともに被災地の方々の取り組みや商品の普及など、更なる復興支援の輪を広げていきたいと考えております。



1 女川町 “復幸まちづくり女川”より

※予定

- A. 宮城県水産加工品品評会農林水産大臣賞受賞
 - ・さんま／あなご昆布巻
 - ・さんま佃煮
- B. AGAIN女川認定証品
 - ・ホタテ／蛸のオリーブオイル漬け
 - ・たこのやわらか煮

2 石巻 “企業マルシェ”より

※予定

- C. 「石巻からあつたけーうまいもの大集合」セット
 - ・和風なら饅頭、タイ風さつま揚
 - ・わかめ餃子、塩蔵わかめ
 - ・さば味噌煮、いわし梅煮、浅炊さんま
 - かれいの煮つけ
- D. 「選ばれし石巻うまいもの祭り」セット
 - ・無着色たらこ、焼きたらこ
 - ・三陸銀鮭の切り身干し、仙台味噌漬け
 - 芳醇粕漬け
 - ・金華しめさば、金華鯖味噌煮



5-2 トピックス

地域の笑顔を結ぶラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。



■ 上場20周年記念配当を実施予定！！

株主の皆様をはじめ、関係各位の温かいご支援、ご指導に感謝申し上げます。

株式会社ラックランドの沿革

1970.05 ラックランド工業株式会社設立

1992.12 商号を株式会社ラックランドに変更

1995.01 株式を店頭公開

1999.09 大型商業施設 内装監理業務本格参入

2005.03 東京証券取引所市場第二部上場

2013.01 海外進出（ラックランドアジアを設立）

2015.03 店頭市場登録20周年！

■45年前 設立



1970年に業務用冷凍・冷蔵庫・ショーケースの販売会社として設立。

1974年にはスーパーマーケットの内装工事を開始し、続けて飲食店の厨房設備工事・空調設備工事と事業を拡大してまいりました。

■20年前 店頭公開



20年前の1995年に株式を店頭公開。その後大型商業施設の内装管理業務に本格参入し、国内で活動拠点を拡充。

10年前の2005年に東京証券取引市場の第二部に上場し、現在は海外にまで拠点を拡充するに至っております。

■10年前 東証第二部上場



これもひとえに株主の皆様のご支援の賜物であると心から感謝しております。株主の皆様にご感謝の意を表するため、平成27年12月期の配当において中間記念配当を実施する予定です。



5-3 トピックス

地域の笑顔を結ぶラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。



■ 専門会社のグループ化！

当社は従来より「**商空間創りを通じ、皆の笑顔をつくりだすこと**」を目的として、ラックランド単体で「**営業・設計・施工・工事・メンテナンス**」にわたる商空間の総合サービス業を行ってまいりました。今後は建築設計や什器の製作、電気工事などの専門会社をグループ化したことで「**現場監督・什器調達・冷媒工事・電気工事・内装工事**」における**技術力の確保・増強**によりより広範囲のトータルサポートをできるよう努めてまいります。





5-4 トピックス

地域の笑顔を結ぶラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。

■人財確保＝プロを育てる

課題のひとつである“人財確保”について、2013年には冷凍冷蔵設備の工事部隊が活動を開始、ほぼ同時期に電気工事の工事部隊を発足いたしました。2014年には内装の工事部隊の社内育成を開始いたしました。

現在では、冷凍冷蔵設備の技術者が7名、電気工事の技術者が7名、内装の工事部隊には5名が在籍しており、従来の現場監督や設計者をはじめとして、技術者を当社社員自ら、確かな「技術力」となるべく育成し、将来的に利益につなげたく考えております。

▼冷凍冷蔵設備工事



▲電気工事

▲内装工事



▲現場監督

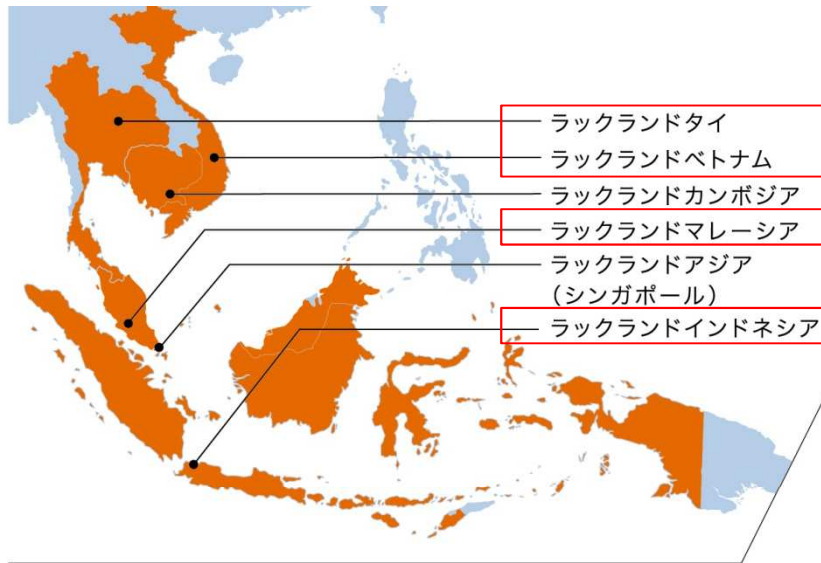


5-5 トピックス

地域の笑顔をつなぐラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。

■ 世界規模での拠点の拡充！



- ラックランドタイ
- ラックランドベトナム
- ラックランドカンボジア
- ラックランドマレーシア
- ラックランドアジア (シンガポール)
- ラックランドインドネシア

2014年は全世界で合計6拠点を開設し、より広範囲の皆様へ極め細やかに対応すべく、拠点拡充を進めてまいりました。

2015年2月にラックランドインドネシアを開設し、今後、各拠点を中心として更なるサービスの向上を目指してまいります。



- 札幌営業所
- 宇都宮メンテナンスステーション
- 東北支店 / 仙台営業所
- 北関東メンテナンスステーション
- 郡山営業所
- 水戸メンテナンスステーション
- 東関東メンテナンスステーション
- 技術センター / 分室
- 新館
- 本社
- 立川営業所
- 配送センター
- 横浜メンテナンスステーション
- 静岡営業所
- 福岡営業所
- 広島営業所
- 大阪支店
- 名古屋営業所
- 本社



5-6 トピックス

地域の笑顔を結ぶラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。



海外実績



HENRI CHARPENTIER

シンガポールにオープン！

- < カテゴリ >
カフェ、専門店(洋菓子)
- < 業務範囲 >
設計施工(内装・設備)



銀座 鮎正 GINZA SUSHIMASA

マレーシアにオープン！

- < カテゴリ >
飲食店
- < 業務範囲 >
設計施工(内装・設備)





5-7 トピックス

地域の笑顔を結ぶラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。

■ 海外事業が本格始動

「世界でも期待される企業になる」

この方針に向け、日系ディベロッパーへの売込などの営業活動に努め、そして、現地における施工体制を確立いたしました。
現段階ではプロジェクト単位で社員が出張及び出向して対応しておりますが、2015年からは、現地に根付いた組織の構築に
努めてまいります。



▲ 現地出張社員





5-8 トピックス

地域の笑顔を結ぶラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。

■冷凍倉庫用LED照明器具『冷えピカ』を開発！

様々な用途の低温空間に対応した、**低温用LED照明器具『冷えピカ』**を当社で開発致しました。

冷凍倉庫用LED照明器具

冷えピカ



高出力

W効率、Lm/Wが高く、
蛍光灯40W×2灯以上の明るさを実現！

軽量 コンパクト

40W×2灯式の代替モデル重量2.5kgを実現
40W×2灯式の蛍光灯よりもコンパクト！

HACCP 対応

埃が付着しにくく、対薬性が高い構造で、
安全性が高く、衛生的にも安心！

掃除が 簡単

シンプルな形状で埃が付着しにくく、
より永く衛生的に使用することが可能！

低温に 強い

冷蔵冷凍庫にも対応。
低温で照度が落ちることもありません！

防水 防爆

防水等級IP65の認定済み。
防水性に優れています！



6-1 設備投資

地域の笑顔をつなぐラックランド

ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。

現在のところ、大きな設備投資計画はございません。



7-1 配当に関して

地域の笑顔をつなぐラックランド

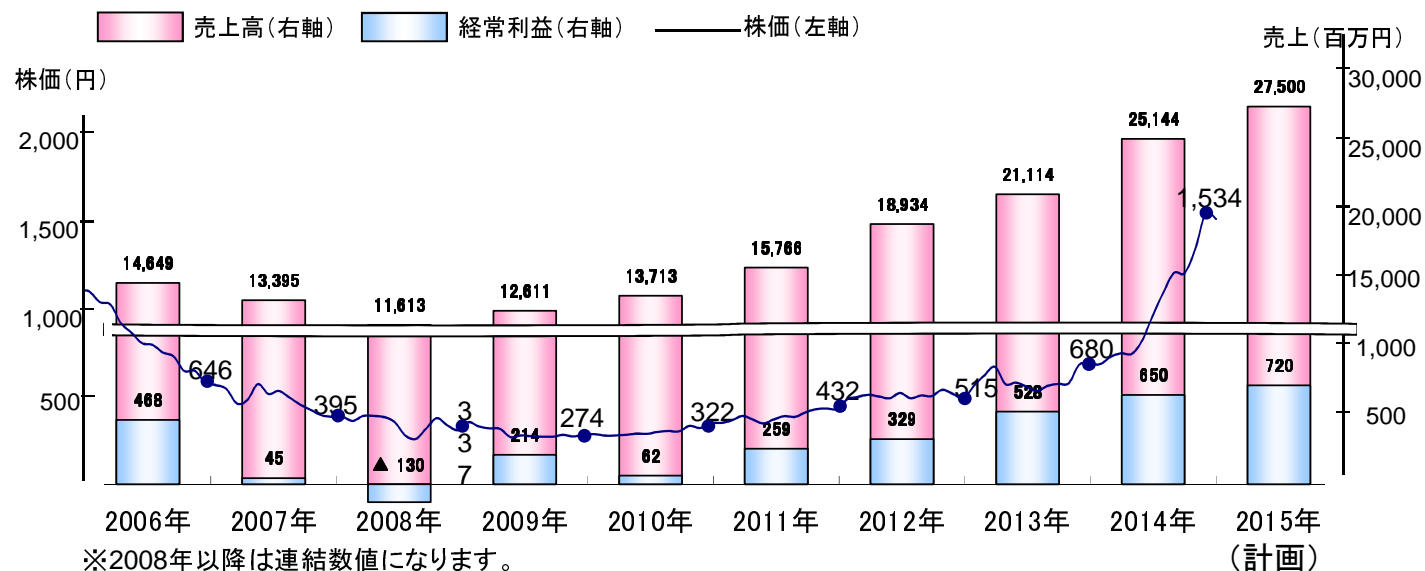
ラックランドは地域の商空間の創出から保守まで一貫したソリューションで
お客様の幸せと、その地域のライフスタイルの充実に貢献することを願います。



■ 配当政策

- ・ 安定的な配当の継続 → 最低限、長期金利以上の利回りによる配当を目指す
- ・ 今後の事業展開に向けた内部留保の充実 → 業績動向に応じて、株主の皆様への更なる利益還元を行う

【売上高と経常利益、株価の推移】



年度	配当金
2009年	5円
2010年	7円
2011年	7円
2012年	10円
2013年	15円
2014年	15円
2015年	20円(予定)※1

※1 2015年の配当金は中間記念配当5円、期末普通配当15円となっております。

ラックランド売上高と街角景気指数 (2015年1月)

2015.2.12

ラックランドの売上高(4 四半期累計ベース)は街角景気判断 DI(現状判断 DI・先行き判断 DI 内閣府)に概ね連動して、2009 年から中・長期の拡大局面に入っているが、マネリー・ベース残高の拡大を映して、街角景気判断 DI(同)の上昇テンポを上回る拡大となっている(図 1-1 参照)。

循環局面では、街角景気判断 DI(同)は2012 年末が2001 年末に次ぐ長期(約 10 年)サイクルの大底となって新たなサイクルの上昇局面に入っているが、2014 年は消費税率引き上げの影響もあって低下に転じている。しかし、短期では概ね 2 年サイクルがみられ、2014 年末は底入れ・回復の動きがみられ、2015 年からは上昇局面に入ろう。

中・長期では、政府の景気対策(機動的財政政策・成長戦略)、日銀の量的緩和策(2013 年 4 月～、2014 年 10 月～)、円安基調、東京オリンピック効果もあって、日本経済はデフレから脱却して本格拡大局面に入る方向にあり、株価・地価は大幅上昇する局面が見込まれることから、街角景気判断 DI(同)は 50 超が定着し、ラックランドの売上高(同)は拡大基調が続こう。

図1-1

ラックランド売上額 (4 四半期累計ベース)

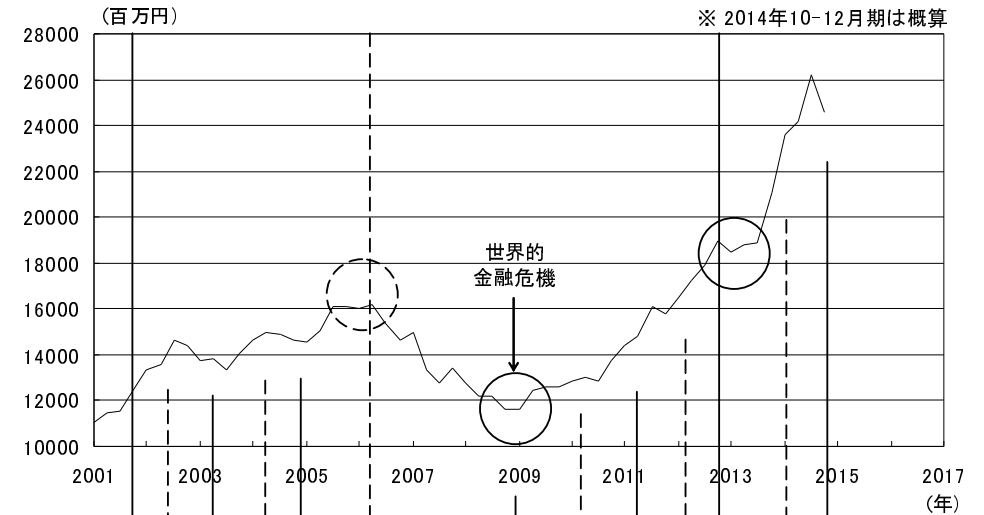


図1-2

内閣府 街角景気 現状判断指数DI (家計動向関連 & 企業動向関連)

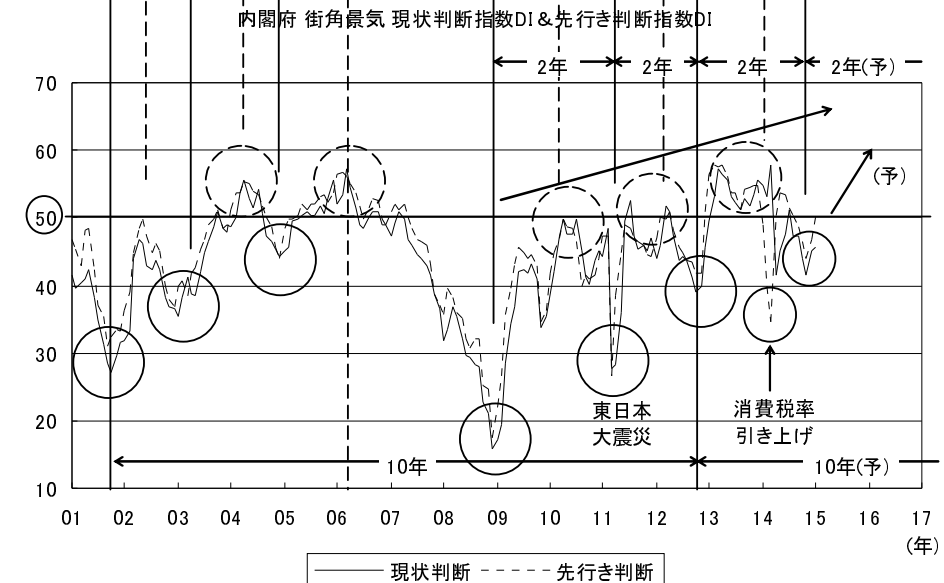
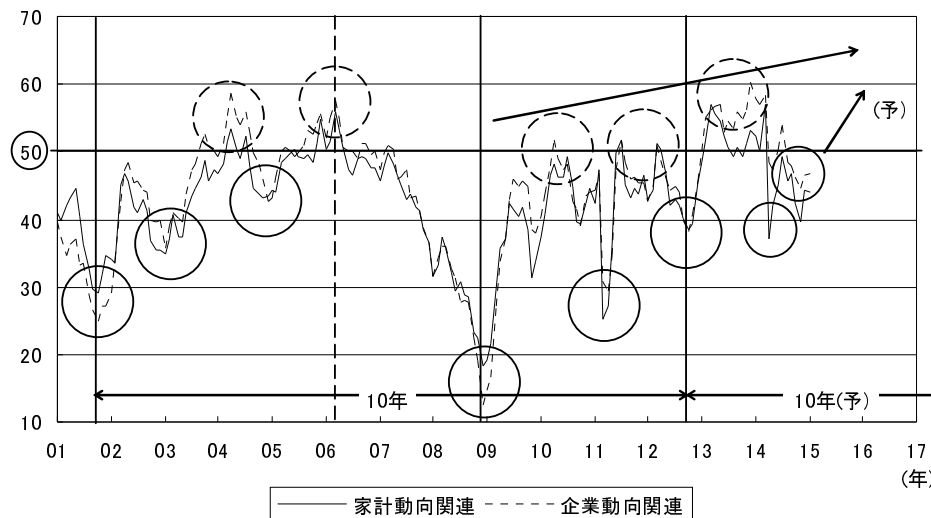
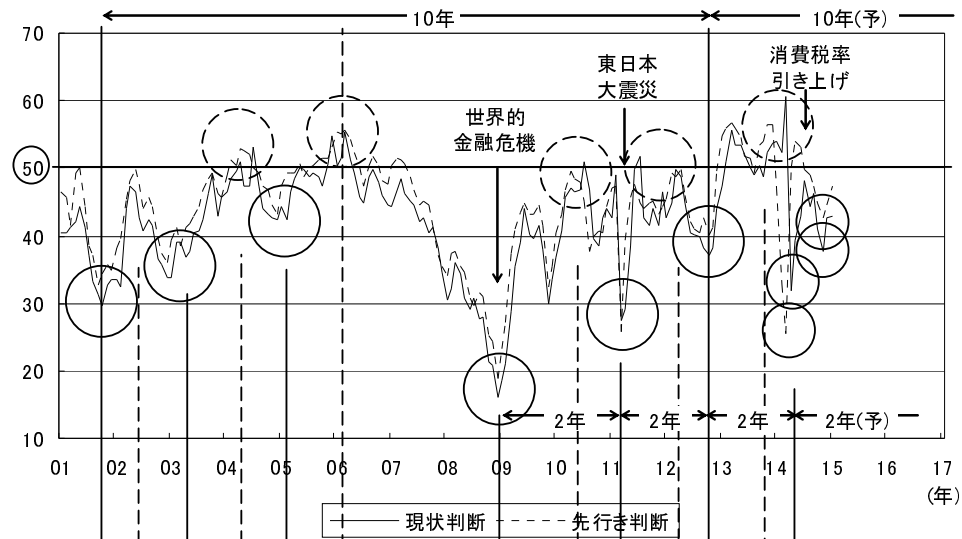


図1-3 内閣府 街角景気(小売関連) 現状判断指数DI&先行き判断指数DI



内閣府 街角景気(小売関連) 現状判断指数DI&先行き判断指数DI 前年比%

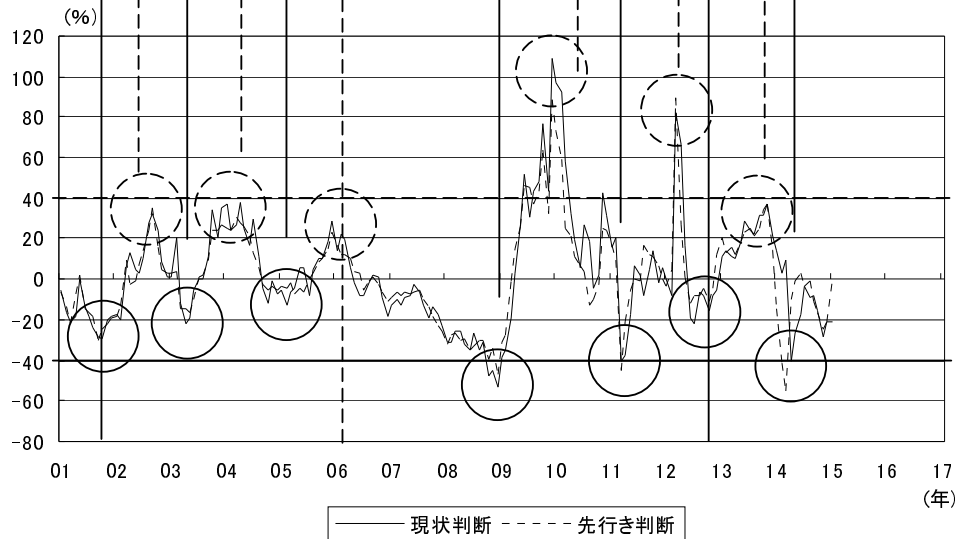
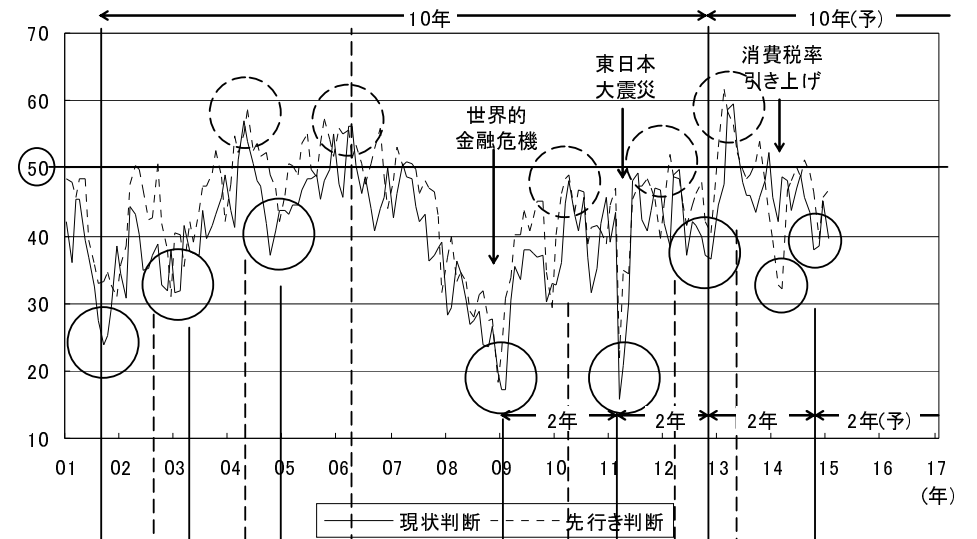
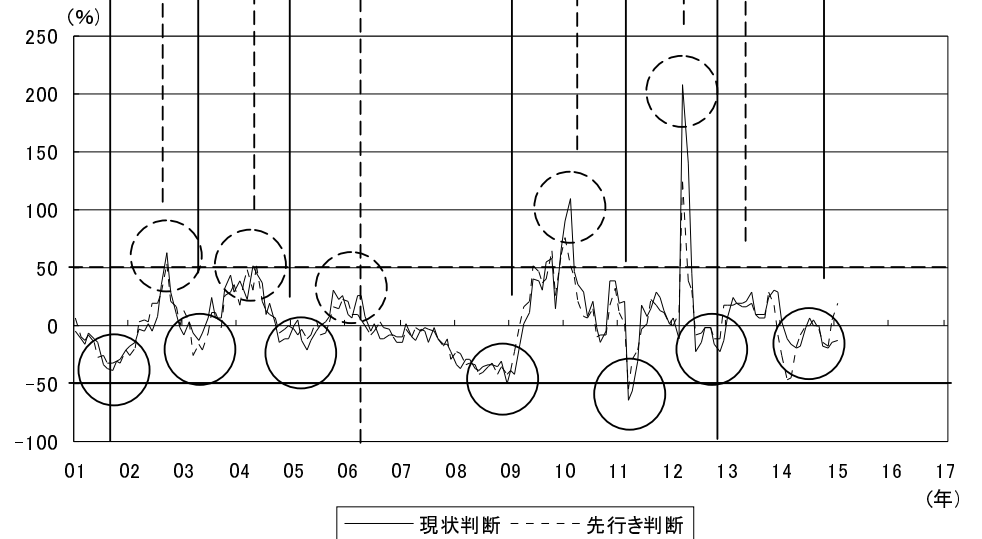


図1-4 内閣府 街角景気(飲食関連) 現状判断指数DI&先行き判断指数DI



内閣府 街角景気(飲食関連) 現状判断指数DI&先行き判断指数DI 前年比%



ラックランド売上高と日銀の政策 (2015年1月)

2015.2.3

2001年以降、ラックランドの売上高(4四半期累計ベース)はマネタリーベース残高に概ね連動している。2011年3月の東日本大震災後からマネタリーベース残高は急増する一方、ラックランドの売上高(同)は拡大が続いて、2006年の最高水準を大きく上回っている(図1-1参照)。日銀が量的引き締め策に転換する(マネタリーベース残高の減少)まで、売上高(同)の拡大が可能な環境が続こう。

名目GDP成長率(前年同期比)とマネタリーベース残高との関係を見ると、名目GDP成長率(同)はマネタリーベース残高が増加に転じてから1~2年後に底入れ・回復している。マネタリーベース残高は2013年4月から日銀の異次元の量的緩和策で急増して、2014年10月の追加緩和策で増加が続く方向にある。一方、名目GDP成長率(同)は2014年4-6月期から消費税率の引き上げの影響で伸び悩んでいるものの、10-12月期以降は回復に転じて、先行きは+3%台に上昇しよう。

日本経済は政府の経済再生政策と日銀の金融政策(量的緩和策、物価目標2%)もあってデフレから脱却して新たな成長局面に入る方向にあり、内需は東京オリンピックも押し上げ要因となって堅調が続こう。建設業界は、人件費の上昇と人材不足が続くことから、企業買収が成長の柱のひとつとなろう。

図1-2 名目GDP成長率(前年同期比) %

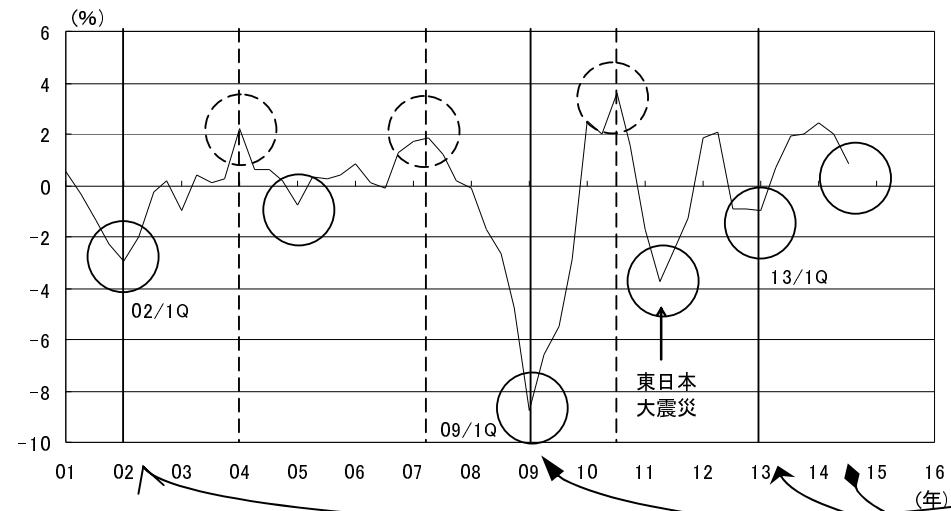


図1-1 ラックランド売上額(4四半期累計ベース)

